

**岡崎市総合計画説明会及び
岡崎市都市計画マスタープラン地域別説明会（大平地域） 議事要旨**

日時	令和 2 年 1 月 19 日(日)14:00～15:00
場所	岡崎市大平市民センター
参加者	30 名

1 開会

岡崎市都市計画課 鈴木係長の進行により開会

2 あいさつ

岡崎市都市計画課 新井課長から挨拶

3 各課説明

次期岡崎市総合計画に関する説明（企画課）

岡崎市都市計画マスタープラン（地域別構想まで）に関する説明（都市計画課）

4 質疑応答

質問者 1	・美合駅は、拠点等となっているが、南側は、県立農業大学校などがあるが、将来もそのままいくのか、或いは開発拠点とするのか？ ・岡崎刈谷線をはじめとして渋滞が問題となっている。
岡崎市	・美合駅周辺は、地域拠点と位置付け、日常生活に必要と考えられる機能の誘導を考えている。駅南側は、一部を一般住宅地として位置付けている。 - 岡崎刈谷線の渋滞は、国土交通省公表の主要渋滞箇所となっており、渋滞していることを認識している。岡崎市から愛知県に一部区間の 4 車線化を要望している。
質問者 2	・宅地化の進展や温暖化等に伴い、近年の水害は昭和 46 年の災害を超えているが、内水をどうやって乙川に流下させるかが問題である。
岡崎市	・乙川の遊水地整備、その下流の矢作川の治水対策等を愛知県や国に要望しており、順次整備されてきている。 - 近年の大規模豪雨対策は、これまでの雨水対策とは別の視点、例えばハード対策ではなく命を守るといった視点の対策を検討する必要があると考えている。
質問者 3	・駅前広場整備、駅周辺整備と駅へのアクセス道路整備は早めに計画し、整備に向けた規制誘導を図るべき。現状でも住宅等の立地が進展しており、今後ますます難しくなる。
岡崎市	- 駅からのバスなど公共交通が不便である。利便性を高める検討をお願いする。 ・公共交通のあり方は、別計画の岡崎市地域公共交通網形成計画で検討する。この要望は、その担当部署と情報共有する。

質問者 4	・高齢化や人口減少に伴い、町内会の運営が危ぶまれる。行政でも町内会の運営に配慮してほしい。
岡崎市	・町内会の運営事項については、公助で行うと経費（税金）が掛かることもあり、これまで総代会に依頼してきた。しかし、今後のあり方として自治振興課、支所長と相談しつつ具体的な内容は、個別計画に位置付けたい。例えば町内会の活動自体をスリム化する、違う団体を使っていくといった運営方法を変えるなどが考えられる。自治会に負担をかけずに今の良さを生かす方法を考えていきたい。
質問者 5	・山間部は切り捨てるのか？
岡崎市	・中山間地は、現状の生活環境、ソーシャルキャピタルを守っていく方針である。
質問者 6	・この地域にある旧東海道の整備等が必要である。
岡崎市	・景観計画の中で位置付けている。それを踏まえ、住民とともに検討していきたい。
質問者 7	・本宿アウトレット整備に伴う渋滞対策についてのその後の進展を教えてください。
岡崎市	・継続して関係機関と協議を進めている。
質問者 8	・総合計画の分野別指針の一つに人＝社会を掲げているが、30年後の将来像はどこにポイントをおいているか。
岡崎市	・人々に生きがいの一つとなる活躍の場を提供していく。例えば町内会活動、高齢者のための活動の場などである。

5 閉会のあいさつ

岡崎市企画課 岡田課長から挨拶

以上